



What's Lions Club

Lions Clubs of Akita JAPAN.



ライオンズクラブ国際協会 332-F地区

We serve



— われわれは奉仕する —

奉仕活動の場は最大限、あなたの力を待っている人々がいます

ライオンズクラブは、世界200以上の国または領域で145万人、日本では11万人を超える会員で構成されている、世界最大の奉仕団体です。「ウィ・サーブ(われわれは奉仕する)」をモットーとして掲げ、世界の国々でさまざまな奉仕活動に取り組んでいます。



創始者
メルビン・
ジョーンズ
Melvin Jones

アメリカ・シカゴでライオンズクラブが誕生したのは1917年。38歳の実業家メルビン・ジョーンズが、助けを必要としている人々に手を差し伸べ、より良い地域社会をつくらうと、奉仕を目的とした全米組織を設立したのが始まりです。彼の理念は瞬く間に世界に広がっていきました。

世界のライオンズクラブの現状

地区	クラブ数	会員数
世界	48,633	1,467,872
日本	3,009	115,273
332-F地区(秋田)	45	1,345

(2019年5月31日現在)

スローガン

スローガンは"Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety" ("自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる")です。スローガンは社会に示す旗印としての役割を持ち、具体的には洗練された自由思想を守りルールを遵守すること、善や愛、奉仕について本能的に判断する心、身辺や地域の安全につながる国家の安泰を願う心を意味します。

モットー

モットーは"We Serve" ("われわれは奉仕する")であり、独力ではなく集団の力で、経済力のみならず知恵と労力をもって奉仕するというライオンズクラブの特徴が表現されています。

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進します。

ライオンズクラブの紋章

ライオンズクラブの紋章にも2頭のライオンの頭部が、「法(Law)・自由(Liberty)・労働(Labor)・忠誠(Loyalty)・愛(Love)・生命(Live)・ライオン(Lion)」を表すLの文字の左右に配置されています。2頭のライオンはそれぞれ過去の歴史と未来の運動を見つめているとされ、無償の行為があらゆる方向に向かって進むことを意味しています。

ライオンズクラブの歴史

■1917年 ライオンズクラブ創立

アメリカの実業家メルビン・ジョーンズが、世界への奉仕を目的としてライオンズクラブを創立。その理念は多くの人の心をとらえ、世界各国にクラブが結成されていきました。

■1945年 国際連合憲章の起草に助力

ライオンズは、国際連合(国連)が協力を求めてきた最初の非政府組織の一つとして、国際連合憲章の起草に助力しました。それ以来、長きに渡って国連の仕事をサポートしています。

■1952年 日本初のライオンズクラブが結成

日本で最初のライオンズクラブ、東京ライオンズクラブが結成されたのは1952年。日本が国際連盟への加入を認められたのが1956年ですから、ライオンズの世界ではこれに先んじて、日本が国際社会の一員になりました。35番目のライオンズ国でした。現在では世界第3位のライオンズ国となっています。

■1960年 秋田県初のライオンズクラブ誕生

秋田県のライオンズクラブは1960年(昭和35年)10月15日、青森ライオンズのスポンサーによって秋田ライオンズクラブが誕生しました。全国で210番目、東北地方では11番目、本県では初めてのクラブになりました。

■1990年 視力ファースト・プログラム開始

世界中から予防可能、あるいは回復可能な失明を根絶するためのプロジェクト「視力ファースト・プログラム」を開始。

■2007年 NGOの格付けで最高位を獲得

ライオンズクラブは、イギリスの経済紙「フィナンシャル・タイムズ」が国連グローバル・コンパクトと協力して実施したNGOの格付けで最高位を獲得。



献血

ライオンズクラブが駅前や商業施設などで献血の協力を呼び掛けているのを見たことがある人は多いでしょう。それもそのはず、献血推進活動は、日本各地に3000余りあるライオンズクラブの大半が何らかの形で携わっている、日本ライオンズを代表する事業の一つだからです。このような献血推進の努力は日本各地のクラブにより、それぞれの地域に合う形で進められました。その努力が認められ、1990年、昭和天皇のご遺金を元に日本赤十字社で創設された「昭和天皇記念献血推進賞」の第1回受賞団体に、ライオンズクラブが選ばれました。第26回献血運動推進全国大会では、当時日本赤十字社名誉総裁だった天皇陛下からライオンズクラブの代表者へ表彰状が授与されました。

LIONS QUEST



A Program of Lions Clubs International Foundation

ライフスキル教育プログラム

ライフスキル教育プログラムとは、どのようなライフスキルをどのように教えるかを発達段階に合わせてまとめたもの、先生が使う「台本」のようなものです。「クエスト」はアメリカにある教育研究機関の名称で、このプログラムを開発し、まとめたところです。つまり、ライオンズクエスト『ライフスキル教育プログラム』とは、クエストという教育研究機関が開発し、ライオンズクラブが世界中で普及活動をしているライフスキル教育プログラムということの意味します。

ライオンズの活動は、 100周年を迎えました。

248,993,525



数字で見る
100周年

2014年7月～2018年6月

72%

クラブが参加

WHERE THERE'S A NEED
THERE'S A LION



2014年7月から2018年6月にかけて、世界中のライオンズとレオは人道奉仕の1世紀を記念しました。100周年を記念する動きは空前的の盛り上がりを見せ、1917年に国際協会が誕生した街、米国イリノイ州シカゴにおける第100回ライオンズクラブ国際大会で頂点を迎えました。

人道奉仕の100周年を記念するため、記念期間の奉仕受益者数を1億人にしようと、世界中のライオンズに呼びかけました。ライオンズが本領を発揮したことで、その数は優に2倍を超え、2億4,800万人余りの人々が奉仕を受けたのです。

ライオンズクラブのアクティビティ (主な活動)の一部をご紹介します!



糖尿病

糖尿病の啓発活動、検査、治療プログラムを通じた医療ケアへのアクセスの拡大、糖尿病キャンプや地域レクリエーションプログラムを通じた生活の質向上などを行っています。



環境保全

地球は人間のいのちを保ちます。天然資源を保護することで、いかに生活の質を向上させ、地域社会との関わりを高めていくことができるかを、私たちは目の当たりにしてきました。環境は、単なる背景画ではなく、私たちの住まいです。そして、私たちはそれを大切にします。



視力保護

視力ファーストはLCIFの最も名高いプログラムの一つとして、眼科医療システムを構築し、研修を提供し、インフラを開発する取り組みに資金を提供しています。その目的は、予防・回復可能な失明の主要原因と闘い、目の不自由な人々を支援することです。



飢餓対策

政情不安、食料価格や光熱費の上昇、景気の後退、気候変動、こうした要因は全て考慮されていますが、飢餓は今なお、特に子どもたちにとっては、世界的に最も深刻で差し迫った課題となっています。ライオンズは、資金やプロジェクト展開の面でLCIFからの支援を受けながら、飢餓を主要課題の1つとして位置づけ、そこから広がる悪影響を最小限にとどめることを目指し、日々努力を重ねています。



小児がん

次の世代が繁栄できるかどうかには、地域社会の支援が密接に関わっています。ライオンズは、がんが子どもとその家族に及ぼす影響を目の当たりにして実感し、具体的な奉仕と支援を通して希望をもたらす続けています。



Lions Clubs International FOUNDATION

LCIFとは、ライオンズクラブ国際財団のことで、「通称・奉仕の財団」と言われています。

私たちの使命は、人道奉仕事業をおこない地域と世界に希望をもたらすライオンズとそのパートナーの取り組みを交付金を通じて支援することです。



LCIF災害援助

自然災害が起きた時、ライオンズは真っ先に駆けつけて支援します。災害関連の交付金を役立てれば、ハリケーン、洪水、火事、その他の大災害によって破壊された地域社会に、もっと多くを提供できます。災害援助活動の多様な段階に対応できるよう、LCIFでは交付金の選択肢を幅広くご用意しています。東日本大震災の際も、世界中のライオンズから、支援とボランティアの輪が広がりました。



LCIF人道支援

ライオンズの人道支援活動はよく知られ、100年以上にわたる歴史があります。LCIFには類まれな特権があります。それは、クラブが世界にとって最も有意義な事業に直接役立てられるよう、大規模な資金を提供することです。ライオンズが見極めた世界の最も重大なニーズをLCIFが支援する形で、両者は協力して人道奉仕活動を行い、世界中の人々の暮らしを変えています。



LCIF青少年支援

LCIFが財団として行うあらゆる活動にとって、青少年は不可欠です。私たちが支援するあらゆるプログラムと事業では、常に青少年に配慮し、その声が反映されるようにしています。ライオンズは世界中で、恵まれない青少年を支援する活動や、青少年に奉仕の機会を与える活動に献身的に取り組んでいます。



332-F地区 ライオンズクラブ一覧表

(地区・リジョン・ゾーン/クラブ名(スポンサークラブ)/設立年月日)

能代市

3R1Z 能代 (秋田) 1961.6.14

山本郡

3R1Z 琴丘 (秋田) 1980.12.16

南秋田郡

2R2Z 秋田湖東 (秋田港) 1994.4.15
2R2Z 大湯ウィザープ 設立準備中

男鹿市

2R2Z 男鹿 (秋田中央) 1965.9.22

秋田市

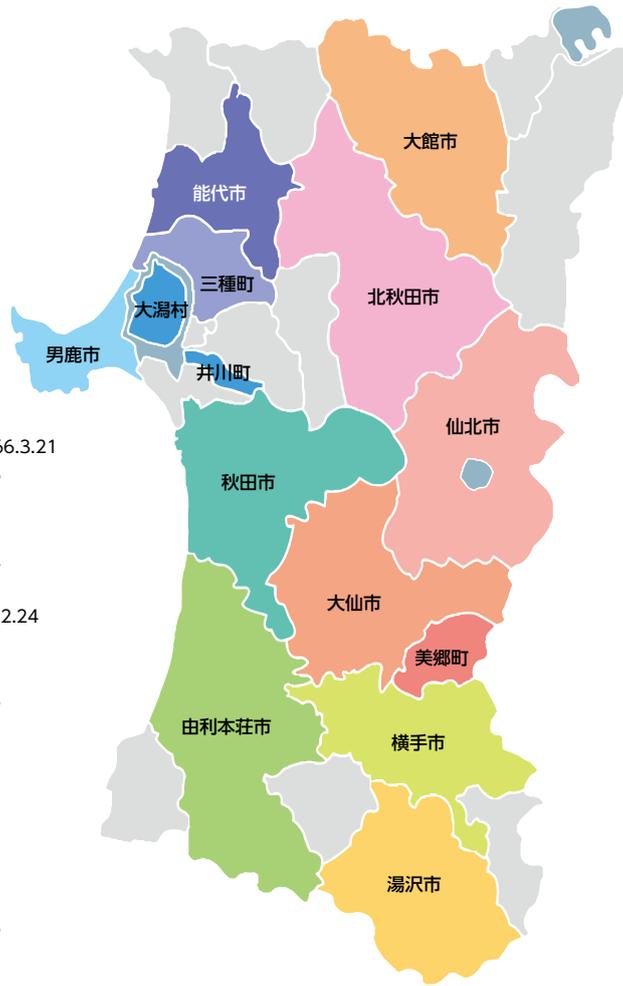
1R1Z 秋田 (青森) 1960.10.15
1R1Z 秋田千秋久保田 (秋田中央) 1966.3.21
1R1Z 秋田矢留 (秋田千秋) 1969.3.26
1R1Z 秋田蒔 (秋田矢留) 1975.3.22
2R1Z 秋田中央 (秋田) 1963.10.7
2R1Z 秋田山王 (秋田矢留) 1975.3.22
2R1Z 秋田佐竹 (秋田蒔) 1978.7.15
2R1Z 秋田グリーン (秋田佐竹) 1980.2.24
2R1Z 雄和 (秋田グリーン) 1982.4.3
2R2Z 秋田港 (秋田中央) 1971.6.26
2R2Z 秋田なごみ (秋田港) 2008.2.25

由利本荘市

1R2Z 本荘 (秋田) 1965.2.5
1R2Z 本荘舞鶴 (本荘) 1976.11.13
1R2Z 大内 (本荘) 1985.6.2
1R2Z 由利 (本荘) 1991.2.3
1R2Z 西目 (本荘) 1996.6.29
1R2Z ゆり本荘 (本荘鶴舞) 2005.3.13

湯沢市

5R2Z 湯沢秋田 (横手) 1977.12.11
5R2Z 雄勝小野小町 (横手) 1978.6.4
5R2Z 稲川 (湯沢秋田) 1980.11.9



大館市

3R2Z 大館 (能代) 1962.7.22
3R2Z 比内 (大館) 1974.9.21
3R2Z 大館北 (大館) 1975.2.26

北秋田市

3R1Z 鷹巣 (大館) 1967.11.29

仙北市

4R1Z 角館 (大曲) 1969.3.21

大仙市

4R1Z 太田秋田 (六郷) 1969.6.23
4R1Z 中仙 (大曲) 1990.3.24
4R2Z 大曲 (六郷) 1965.12.10
4R2Z 刈和野 (大曲) 1969.3.25
4R2Z 秋田仙北 (大曲) 1975.3.30
4R2Z 神岡嶽 (大曲) 1986.6.29
4R2Z 大曲テンダー (大曲) 2003.6.26

仙北郡

4R1Z 六郷 (秋田) 1964.4.23
4R2Z 仙南雁の里 (大曲) 2003.6.21

横手市

5R1Z 大森 (雄物川) 1968.7.16
5R1Z 横手 (六郷) 1977.2.17
5R1Z 平鹿秋田 (横手) 1982.3.14
5R1Z 横手愛宕 (横手) 1987.4.2
5R1Z 横手かまくら (横手愛宕) 2018.4.11
5R2Z 十文字 (秋田) 1965.7.21
5R2Z 増田町 (秋田) 1965.7.21

331

331-A 北海道・道央
331-B 北海道・道北・道東
331-C 北海道・道南

332

332-A 青森
332-B 岩手
332-C 宮城
332-D 福島
332-E 山形
332-F 秋田

333

333-A 新潟
333-B 栃木
333-C 千葉・東京
333-D 群馬
333-E 茨城

330

330-A 東京
330-B 神奈川・山梨・東京
330-C 埼玉

334

334-A 愛知
334-B 岐阜・三重
334-C 静岡
334-D 富山・石川・福井
334-E 長野

日本ライオンズクラブ 各地区分布図

335

335-A 兵庫・東
335-B 大阪・和歌山
335-C 滋賀・京都・奈良
335-D 兵庫・西

336

336-A 徳島・高知・香川・愛媛
336-B 鳥取・岡山
336-C 広島
336-D 島根・山口

337

337-A 福岡・長崎
337-B 大分・宮崎
337-C 佐賀・長崎
337-D 鹿児島・沖縄
337-E 熊本



ライオンズクラブ国際協会
332-F地区キャビネット事務局

〒010-0921 秋田県秋田市大町3丁目2-44 協働大町ビル2F
TEL 018-893-4447 FAX 018-893-4706
E-mail office@332-f.jp
URL <http://www.332-f.jp/>

LIONS 332-F Official 秋田

